

2020年2月26日

鳥取県知事 平井 伸治 様

鳥取県保険医協会

理事長 木村 秀一 朗



## 地域住民に不安を与える民間医療機関の 診療実績データの公表はしないことを求める要望書

謹啓 貴職におかれましてはますますご活躍のこととお喜び申し上げます。

さて、厚生労働省は1月17日、都道府県に対し、「公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等について」と題する医政局長通知を発出し、公立・公的医療機関等の診療実績データの分析結果（公立・公的医療機関等リスト）と、民間医療機関の診療実績データも提供しました。民間医療機関のデータを公表するかどうかは各都道府県の判断に任せられています。しかし、万が一公表された場合、患者・住民に大きな不安を与えることに繋がり昨年の公立・公的医療機関等リスト以上に、地域住民や医療機関、自治体関係者の混乱・風評被害が広がることが懸念されます。

さらに、民間医療機関は公的支援がないため、患者減や金融機関からの信用低下、医師・看護師等の退職や内定辞退などの恐れがあり、経営危機に直結します。

つきましては、全国知事会の社会保障常任委員会委員長としてご活躍の平井知事の強いリーダーシップに期待し、全国の自治体と連携しながら、地域住民にさらなる不安を与えかねない民間医療機関の診療実績データの公表は行わないよう対応していただくよう要望します。

謹白